

半田市 報道機関提供資料

令和3年7月15日提供

蔵出し情報

問合わせ

半田市立博物館
館長 関 正樹
TEL 0569-23-7173

(事前情報・事後情報)

名 称	博物館講座「勾玉をつくろう」の開催について
会 期	7月24日(土) 13時30分～16時00分
場 所	半田市立博物館 体験学習室(2階)
主催者	半田市立博物館
講師	半田市立博物館 専門員 こんどうひでまさ 近藤英正
参加者／対象者 氏名・年齢など	参加予定者6組13名(小学生とその保護者) ※応募者多数により抽選にて決定(応募総数9組19名)
趣 旨 (目的)	古代の人々の生活や歴史について学びながら、楽しく勾玉を作る講座です。
内 容	勾玉は古代の人々が石で作った装身具の一つです。その多くは「C」の字のような湾曲した形をしており、穴を開けひもを通して首飾りとして使われていました。古来より勾玉には不思議な力が宿るとされ、お守りや魔よけの意味で身に付けられていたようです。 日本各地の古墳や遺跡から出土した勾玉の中には、ヒスイ製、メノウ製とともに、本講座で使用する滑石(かっせき)製のものも多く含まれています。 【講座の流れ(勾玉の作り方)】 ① 勾玉づくりの石(滑石)に、えんぴつで勾玉の形を描きます。 ② 不要な部分を粗目のサンドペーパーで削ります。 ③ 細かいサンドペーパーで表面を整えます。 ④ 水をつけながら耐水ペーパーでさらに磨き込み、光沢を出します。
担当者 情熱メッセージ	神秘の力が宿るとされ、アクセサリーとして用いられた勾玉。古代の人々の生活に想いを馳せながら、子どもたちが勾玉を作る様子をぜひ取材に来てください。
別 紙	有 ・ 無

半田市企画課広報情報担当
0569-84-0603

